

第138回 番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

日 時 令和元年7月17日(水) 午後1時30分～
会 場 清水マリンターミナル2階会議室
出席委員 角替弘志委員長、望月紀久朗委員、増田篤宏委員 計3名
欠席委員 伊藤公一委員、水野仁志委員、望月一竹委員 3名
エフエムしみず出席者 釜下賢一郎、佐野勝美

進 行 1. 開 会

2. 審議議題

清水港開港 120 周年記念特別番組「ボクらのみなと 笑顔の未来」

7月13日(土)午前10時～午後4時 放送

3. 審 議

4. 次回の予定、その他連絡事項

5. 閉会

<今回審議>

開港 120 周年を迎えた清水港の「過去・現在」を伝え、港と故郷の「未来」について考えるきっかけにしようと企画。過去については、『マリンパル歴史秘話ヒストリア』と題して奥野晃士氏 (SPAC 俳優) による歴史演説、現在は、美しい港を守る業務に携わっているスタッフ、そして未来は、特番と同時進行で子どもたちが制作した『夢の水族館』や市長の将来ビジョン等を紹介。番組とイベントがリンクし、一過性でなく、子どもたちの制作作品の展示を通して企画意図は広く伝わったものと思われる。

上記番組を収録した放送を聴いていただきご意見を伺いました。

角替委員長

審議挨拶。それでは皆さんからご意見を伺います。

望月委員

6時間の特番を今回30分の1/12に短縮したものを聴きましたが、午前10時から午後4時までの6時間も良く持たせたと思います。30分の短縮で部分的にカットされたものを聞きましたが、実際は清水港の歴史秘話とか色々な内容があったのでしょね。

清水港は県が管理する港なのに県の関係者ではなく田辺市長の挨拶があり不思議でしたが、今回は「清水港開港120周年式典」や「海フェスタ静岡式典」等、色々な行事が県や市が絡んでいるからでしょね。

角替委員長

清水港の幕末、明治維新の過去、現在、未来のふる里の構成で伝える番組と聞きました。原稿、台本、構成はスタッフの皆さんが役割分担をして取り組んだと聞きましたが、それでもかなり大変な作業だったと思います。奥野晃士さんの語り方が今までに奥野さんの雰囲気と少し違う気がしましたが、歴史演談は、徳川幕府大政奉還、清水次郎長、咸臨丸事件等、清水の歴史を聴く事ができて良かったと思います。清水の由来は色々あり、安政地震と安政の東海地震で大きく変わったこと等、今の人達はピンとこないと思います。西暦で言うより年号で行った方が分かり易いですね。

増田委員

清水の歴史について興味深く聞かせていただきました。また、清水の現在や、未来についても子供達の声も聞かせてもらいました。海のみらい静岡友の会は清水港の未来に向けて、福井県立恐竜博物館の竹内館長を清水庁舎に招いて、お話を伺うなど、海洋文化拠点施設の継続的な運営に恐竜博物館の取り組みを生かそうと思います。

角替委員長

良い番組でした。ダイジェスト版にして学校等で聞かせる事ができたら良いと思います。皆さん、ご意見ありがとうございました。

<今後の特別番組について>

◇Jリーグ中継

7/20(土)19:00～vsFC 東京、8/10(土)18:00～vs 松本山雅、8/17(土)18:00～vs コンサドーレ札幌、
9/1(日)18:00～vs 鹿島

◇第72回清水港かっぱれ総おどり生中継

8/3(土)18:00～21:00 放送

◇防災特番

9/1(日)9:00～11:00 SBS ネット

◇日曜ネイチャーランドスペシャル『地球深部探査船ちきゅうの挑戦』

12/1(日)10:00～

次回の番組審議会日程

時間 9月18日(水) 午後1時30分～2時30分

場所 清水マリナーミナル2階会議室

(了)